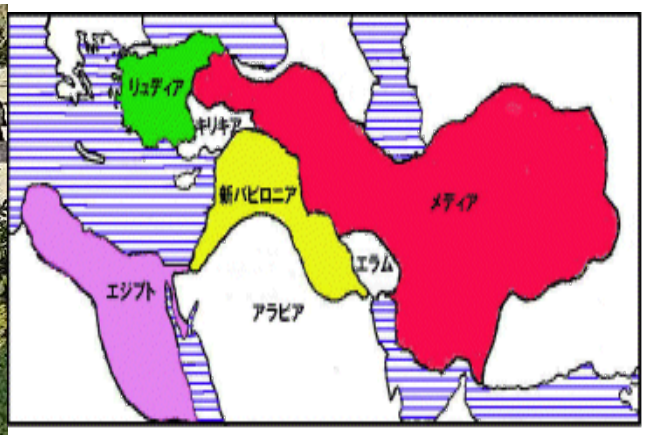
バビロンの空中庭園



次の読み物を読んで、質問に答えましょう。

紀元前６１２年頃、メソポタミアには、エジプト・リディア・メディア・新バビロニアの４つの帝国がありました。この４つの帝国の間では、いつも戦争がありました。新バビロニアとエジプトはたくさん戦争をしていました。

４つの帝国の中で、新バビロニアが一番強かったです。首都のバビロンの周りには、高さ２９５フィート、厚さ(thickness)79 フィート、長さ４０マイルある壁があって、それがバビロンの人を守っていました。首都のバビロンに入る時は、「イシュタル門(Ishtar Gate)」という大きくて強い門から入りました。その門から中に入って、少し歩いたところに王様が住んでいた宮殿がありました。その中に、「空中庭園」という名前の大きな建物がありました。

紀元前６００年ごろ、新バビロニア帝国のネブカドネザル王が「空中庭園」を作りました。この空中庭園はとても大きくて、建物の高さは、344 フィートでした。その庭園の中には、様々な植物や野菜や香辛料(spice)を育てていました。空中庭園はとても大きかったから、その庭園を遠くから見たら、空から釣り下がっている(hang in the air)みたいなので、英語では”Hanging Gardens of Babylon”といいます。

なぜ、ネブカドネザル王は空中庭園を作ったのでしょうか。空中庭園は、ネブカドネザ王が王妃(queen)アミティスのために作った庭園です。王妃アミティスの生まれたところは、たくさん植物(plants)があるメディア帝国です。新バビロニア帝国の天気は雨があまり降らない乾燥した(dry)天気なので、植物がほとんど育ちません。だから、ネブカドネザル王は、自分が来た町みたいな庭を、王妃アミティスのために空中庭園を作りました。

この空中庭園には一つの謎がありました。それは、どうやって高さ 344 フィートの場所まで水を運ぶのかということです。植物や野菜を一年中育てるためには、1年間、安定して水がないといけません。しかし、どこから水を持って来たか、今でもわかっていません。紀元前５３８年には、ペルシャが新バビロニア帝国を倒して、空中庭園も壊されてしまいました。

次の質問に答えましょう。答えは文章で書きましょう。

１、空中庭園はいつどこで作られましたか。

２、誰が作りましたか。

３、どうして「空中庭園」という名前がつけられましたか。

４、誰のために作られましたか。

５、空中庭園についてまだわからないことは何ですか。